



げんさいカフェ 【第99回】

オープンキャンパス連携特別企画 高校生のためのげんさいカフェ
「名古屋大学によろこそ！まずは減災館へ！」

2018年西日本豪雨 アルミ工場の爆発事故と住民避難

Guest 地域防災学者 荒木 裕子 さん

名古屋大学減災連携研究センター特任准教授

高校生のみなさん、大学に入るといろいろな分野の研究があります。防災・減災にかかわる調査研究もその一つ。昨年の西日本豪雨では浸水でアルミ工場が爆発し、周辺に大きな被害が出ました。どうして事故を防ぐことは出来なかったのでしょうか。一方で爆発後に住民は浸水に巻き込まれることなく避難しました。なぜ安全に避難できたのでしょうか。去年の西日本豪雨の被災地での調査の結果、浮き彫りになってきた住民避難をめぐる問題点を、防災の専門家と市民とが対話するサイエンス・カフェ形式で考えます。質問もたくさんできます。ぜひご参加ください。（もちろん高校生以外の方の参加も歓迎です）

2019.8.9（金） 13:30～15:00

名古屋大学減災館減災ギャラリー
（いつもと時間が異なります、ご注意ください）

★事前申し込み不要

★お好きな飲み物をお持ちください！

（自動販売機もあります）

★駐車場はありません。

必ず公共交通機関をご利用ください。

Facilitator 隈本 邦彦

江戸川大学教授／

名古屋大学減災連携研究センター客員教授

げんさいカフェは、「南海トラフ広域地震防災
研究プロジェクト」との共催で実施しています。

主催：名古屋大学減災連携研究センター

〒464-8601 名古屋市千種区不老町 tel: (052)789-3468